

WHAT IS CLAIMED IS:

1. 複合機 comprising :

スリープ状態への移行の可否を判断するための独立したタイマを各々が有する複数の処理手段 ;

一の処理手段をスリープ状態へ移行させる際に、他の処理手段で待機中のものがないかどうかを確認し、待機中の処理手段が確認された場合には、全ての待機中の処理手段のタイマを一の処理手段のタイマに同期させて、スリープ状態へ移行させるように制御する制御手段。

2. Claim 1 の複合機において、

前記制御手段は、各処理手段の動作状況を知る動作状況検知手段を更に備え、当該動作状況検知手段により待機中の処理手段を確認する。

3. Claim 1 の複合機において、

前記処理手段が独自の内部制御手段を有する場合には、当該内部制御手段により各処理手段のスリープ状態への移行を制御する。

4. Claim 1 の複合機において、

前記処理手段が独自の内部制御手段を有する場合には、当該内部制御手段と前記制御手段との間で通信を行い、その結果に基づいてスリープ状態への移行の可否を判断する。

5. 複合機 comprising :

各部に電源を供給する電源回路 ;

原稿を読み取り、原稿の画像データを得るスキャナ部 ;

印刷処理を行うプリンタエンジン ;

ファクシミリ装置 ;

独自の制御部を有するプリンタコントローラ ;

前記スキャナ部、プリンタエンジン、ファックス装置、プリンタコントローラのうちの一の処理部をスリープ状態へ移行させるときに、待機中の他の処理部がないかどうかを確認し、待機中の他の処理部が確認された場合には、全ての待機中の他の処理部のタイマを前記一の処理部のタイマに同期させて、前記電源回路を駆動制御し、スリープ状態へ移行させるように制御するシステムコントローラ。

6. Claim5の複合機において、

システムコントローラは、前記プリンタコントローラをスリープ状態へ移行させるときには、当該プリンタコントローラ内部の制御部と所定の通信を行い、その結果に基づいてスリープ状態への移行を行う。

7. 複数の処理手段を有する複合機の制御方法、以下を有する：

複数のうちの一の処理手段をスリープ状態へ移行させる際に、他の処理手段で待機中のものがないかどうかを確認するステップ；

待機中の処理手段が確認された場合には、全ての待機中の処理手段のタイマを前記一の処理手段のタイマに同期させるステップ；

前記一の処理手段及び待機中の処理手段をスリープ状態へ移行させるステップ。

8. Claim7の複合機の制御方法において、

前記処理手段が独自の内部制御手段を有する場合には、当該内部制御手段と前記制御手段との間で通信を行い、その結果に基づいてスリープ状態への移行の可否を判断するステップを更に有する。

00076002-060001